

ヘッドランプ

日常生活に於ける ポリカーボネート

プラスチックは日常生活で大きな役割を果たしています。しかしすべてのプラスチックが同じではなく、同じ製品に使われる訳でもありません。その選択はそれぞれのプラスチックの特性や価格によって決まります。

ポリカーボネートは、安価で日用品的なプラスチックとは一線を画し、その耐久性、堅牢性、透明性、軽量性、耐熱性から、特定の用途に使用される高性能エンジニアリングプラスチックです。

その結果、携帯電話の小さなLEDから、頑丈な透明屋根、透析器のような重要な医療用途まで、屋内外の特定の用途で必要とされる場所に使用されています。



ポリカーボネートが走行中の破片や石からヘッドランプを守ります

ブレーキシステムやタイヤの状態とともに、ヘッドランプは交通安全の基本的かつ重要な要素です。もちろん、夜間や厳しい気象条件下では特に重要になります：十分な明るさがあれば、ドライバーが物体に反応するのに十分な時間を確保できますし、他の道路利用者がクルマを識別するのにも不可欠です。

車両のヘッドランプは、明るい光を提供するだけでなく、破片や石など、道路上でよく起こり且つ避けられない衝撃に耐えられるよう、頑丈である必要があります。ヘッドランプの配光は、対向車がまぶしくないように、小さな石の破片が当たっても変化してはなりません。フロント・ヘッドランプでは、事故の際に歩行者の安全を守るために、破片が飛び散ったり割れたりしないことが特に重要です。

ポリカーボネートは、これらすべての要件を満たす唯一の材料です。そのため、過去20年以上に亘り、乗用車、バス、トラック、オートバイなどあらゆる種類の車両に使用され、ヘッドランプの業界標準となっています。

ヘッドランプ

なぜポリカーボネートがモビリティの安全に使われるのでしょうか？

ポリカーボネートは耐衝撃性に優れ、極低温でも割れたり砕けたりすることなく、路面の破片や石が当たっても容易に破損しないため、自動車のヘッドランプに使用されています。

ポリカーボネートはヘッドランプの光源の外壳とハウジングとして使用されます。光源にはLED、キセノンランプ、ハロゲンバルブなどがあります。ポリカーボネートはその耐熱性からこれらすべての光源に適しています。これに関連してポリカーボネートの透明性により照明の明るさが確保され、交通安全に貢献していることは明らかです。

また、ポリカーボネートは軽量であるため、燃費節減への取り組みという観点で現代のニーズに完璧に応えています。ポリカーボネートは非常に頑丈でありながら、実はさまざまな形状に容易に加工できます。そのため、自動車メーカーがリサイクルに配慮した自由な設計が可能となり、急速に進化する電気自動車技術と交通安全の向上を目指した自動運転機能用センサーを統合する道が開かれます。



耐衝撃性と耐破損性



透明性



軽量



成形可能

